



じゃらん宿エリアクラスター分析

- ・ 自地域の観光資源は、他地域と比べて優れているのか？
- ・ 自県内のエリアの特性やバランスをどう捉えるべきか？

全国の地域（エリア）をまとめて
クラスター分析（特徴によりグループ分け）することで、
地域の特性をよりわかりやすく確認し、
地域内外のマーケティングに活かすことができます

● グループクラスターにおける昨年度からの変更点	2
● クラスター分析の方法とその結果	3
● 【参考】 11クラスターごとの旅行目的の回答割合	4
● クラスター特性詳細	5
● 【参考】 クラスター別比較	11
● 各県ごとのエリアのクラスター【北海道・東北】	14
● 各県ごとのエリアのクラスター【北関東】	15
● 各県ごとのエリアのクラスター【一都三県】	16
● 各県ごとのエリアのクラスター【北陸・甲信越】	17
● 各県ごとのエリアのクラスター【東海】	18
● 各県ごとのエリアのクラスター【関西】	19
● 各県ごとのエリアのクラスター【中四国】	20
● 各県ごとのエリアのクラスター【九州・沖縄】	21

グループクラスターにおける昨年度からの変更点

「じゃらんエリアクラスター分析」では、全国の観光エリアをクラスター分析を用いて特徴ごとにグループ化し、各エリアが属するグループの特性や課題をまとめた。本分析では、「じゃらん観光国内宿泊旅行調査2025」（対象：2024年度の国内宿泊旅行）の回答データのうち、「宿泊旅行の目的」（複数回答）の結果を活用。全国314エリアのうち有効回答が得られた249エリアを対象に、エリア特性の類型化を行った。

■ 昨年度からの変更点

- 【分析対象エリアの変更】 全国314エリアのうち有効回答が得られた分析対象エリアは、259エリアから249エリアとなった
- 【クラスターの名称名の変更】
 - ・ 「都市型レジャー（観光目的）」 「都市型レジャー（イベント目的）」 を、「都市型レジャー」クラスターに統合
 - ・ 「アウトドア+スポーツレジャー」、「スポーツレジャー」クラスターの削除
 - ・ 「温泉+宿」クラスターの追加
- 【宿泊旅行の目的】の選択肢 新たに「歴史文化を楽しむ」の選択肢を追加

*クラスター分析の結果は、当該年度のデータ分布に依存するため、年度ごとにクラスターを抽出

参考：【クラスターグループ】

じゃらん宿2024年度の 259エリア別13クラスター		じゃらん宿2025年度の 249エリア別11クラスター	
アクティブリゾート	6	アクティブリゾート	9
テーマパーク突出	3	テーマパーク突出	3
都市型レジャー（観光目的）	20	都市型レジャー	32
都市型レジャー（イベント目的）	16		
温泉突出	47	温泉突出	29
温泉+テーマパーク	14	温泉+名所	26
温泉+名所	28	温泉+テーマパーク	23
従来観光	31	温泉+宿	26
名所・まちあるき突出	17	従来観光	29
名所・まちあるき	38	名所・まちあるき突出	18
アウトドア+スポーツレジャー	7	名所・まちあるき	27
自然+アウトドア	28	自然+アウトドア	27
スポーツレジャー	4		
259エリア		249エリア	

参考：じゃらん宿2025年度 【宿泊旅行の目的】の選択肢

目的略記	実際の項目名
宿	宿を楽しむ
温泉	温泉や露天風呂に入る
食	地元の美味しいものを食べる
自然	花見や紅葉などの自然にふれる
名所	名所、旧跡をめぐる
テーマパーク	テーマパーク（遊園地、動物園、博物館など）に行く
ショッピング	ショッピングセンターやアウトレットに行く
祭りイベント	お祭りやイベントに参加・見物する
観戦・ライブ	スポーツ観戦や芸能鑑賞（ライブ、フェスなど）をする
アウトドア	アウトドア（海水浴、釣り、登山、キャンプなど）をする
まちあるき	まちあるき、都市散策をする
歴史文化	歴史文化を楽しむ
スポーツ	スポーツレジャー（スキー、ゴルフ、マリンスポーツなど）をする

クラスター分析の方法とその結果

- 全国の314エリアの特性を調べるために、「宿泊旅行の目的」（複数回答）を用いてクラスター分析を行った。※結果の精度を高めるために、20件以上のサンプルのあるエリアのみを対象としている
- 「宿泊旅行の目的」の「行動型」から回答割合の小さい「クルーズ・観光船を楽しむ」「各種体験をする」、旅行目的として重要ではない「友人・親戚を訪ねる」を除き、本年度は新たな選択肢「歴史文化を楽しむ」を追加。合計13選択肢の回答割合を使用し、結果以下の11クラスターグループを抽出した

クラスター名	特徴
アクティブリゾート	「宿」「食」「アウトドア」「スポーツレジャー」をまんべんなく楽しめるエリア。沖縄のエリアがほとんどを占める。高付加価値コンテンツがあるリゾートエリアが多く、総合満足度、現地消費額、消費額は11タイプの中で1位。NPSは2位となった。
テーマパーク突出	「テーマパーク」が突出しているエリア。有名テーマパークを擁するエリアが並ぶ。総合満足度、現地消費額、消費額は2位。NPSは、アクティブリゾートよりも高い1位となり、推奨度や満足度、消費額は全体的に高く、テーマパークが牽引する強いコンテンツがある。
都市型レジャー	「ショッピング」「イベント」「観戦・ライブ」に「観光施設」や「都市散策」がプラス。東京都のタウンエリアや横浜、名古屋、大阪などの大都市が並ぶ。総合満足度とNPSは11位と最下位だが、都市型レジャーの特性が出て、現地消費額や消費額は上位となっている。
従来観光	観光目的のバランスが平均的なエリア。総合満足度、NPS、現地消費額、消費額は全体的に中位。従来的に有名な観光地が多く、地元の食やまちあるきを目的とした旅行が多い。
温泉突出	「温泉」と「宿」が特別に高いエリア。よく知られる定番の温泉観光地が並ぶ。総合満足度やNPSは中位だが、現地消費額は最下位、消費額は9位となった。満足度に比べると消費額が低いことが課題となる。
温泉＋テーマパーク	「温泉」「食」「宿」が高く、さらに「テーマパーク（観光施設）」が高いエリア。温泉突出型に次ぎ、温泉と宿の目的割合が高く、食の観光目的は【温泉タイプ】の中で最も高い。総合満足度は【温泉タイプ】の中で最も高く、消費額もやや高いエリア。
温泉＋名所	「温泉」と「食」が高く、さらに「名所」が高いエリア。日光、飛騨・高山など、温泉のある有名観光地が多い。総合満足度は中位だが、NPSは上位。現地消費額、消費額は中位。【温泉タイプ】の中では現地消費額が高めで、まちあるきのコンテンツもある。
温泉＋宿	「温泉」と「宿」が高いエリア。温泉と宿を目的とする割合が【温泉タイプ】の中で3番目であるが、食目的は相対的に低い。総合満足度やNPSは下位。消費額は最下位で、温泉と宿以外の魅力が課題となるエリア。
名所・まちあるき突出	「名所」と「まちあるき」「歴史文化」が高いエリア。京都や奈良など、歴史や伝統文化の魅力をもつエリアが並ぶ。総合満足度やNPS、消費額は上位。
名所・まちあるき	「名所」と「歴史文化」が高いエリア。名所・まちあるき突出型に次いで、名所や歴史文化の目的割合が高い。名所・まちあるき突出型より総合満足度や消費額が低く、従来観光型と総合満足度は同等となっているが、消費額は低いエリア。
自然＋アウトドア	「自然」と「アウトドア」「スポーツレジャー」が高く、自然にふれたり、アウトドアやスポーツレジャーを楽しむエリア。総合満足度、NPS、消費額は8位～10位と下位で、満足度と消費額がともに低い。

【参考】11クラスターごとの旅行目的の回答割合

■ クラスター別 旅行目的の回答割合（複数回答／旅行件数ベース）

クラスターコード	名称	件数(エリアの数)	宿を楽しむ	温泉や露天風呂に入る	地元の美味しいものを食べる	花見や紅葉などの自然にふれる	名所、旧跡をめぐる	テーマパークなどに行く	ショッピングセンターやアウトレットに行く	お祭りやイベントに参加・見物する	スポーツ観戦や芸能鑑賞をする	アウトドアをする	まちあるき、都市散策をする	歴史文化を楽しむ	スポーツレジャーをする
3	アクティブリゾート	9	40.0	10.2	54.3	9.3	32.0	15.8	11.9	4.6	4.4	20.3	23.7	13.8	16.0
7	テーマパーク突出	3	21.8	6.2	10.5	2.6	3.3	84.2	5.7	2.2	4.2	1.0	4.7	1.6	1.0
10	都市型レジャー	32	19.1	8.7	31.3	4.1	14.4	19.0	15.5	6.9	18.1	1.4	23.0	6.3	1.4
9	従来観光	29	31.5	29.8	52.4	8.5	20.8	11.9	10.4	5.1	9.4	3.5	21.5	8.5	3.2
2	温泉突出	29	57.1	84.4	53.8	12.7	18.6	7.0	4.0	1.8	1.2	3.3	16.6	8.0	2.3
5	温泉+名所	26	40.2	53.5	60.0	14.6	35.7	5.9	3.8	3.6	2.1	4.9	24.3	19.9	2.3
1	温泉+テーマパーク	23	54.7	70.0	64.2	9.3	20.4	21.7	3.4	1.2	0.6	6.6	10.4	9.6	2.2
4	温泉+宿	26	48.8	57.6	43.0	14.9	12.2	16.1	7.8	3.0	2.1	8.0	5.7	3.8	7.7
6	名所・まちあるき突出	18	27.6	20.9	54.9	11.5	51.0	8.3	6.0	4.5	5.9	1.7	30.8	32.7	1.4
8	名所・まちあるき	27	31.2	31.1	44.2	14.4	39.5	10.8	5.3	5.2	4.6	5.2	16.7	21.5	2.5
11	自然+アウトドア	27	31.6	38.7	35.8	17.5	16.3	7.5	5.4	3.6	2.7	13.7	11.2	6.4	8.0
99	その他、覚えてない	66	27.0	31.0	32.6	9.2	17.4	15.1	5.4	4.7	5.2	7.1	12.7	9.5	3.1
全体	全体	315	34.2	35.7	45.2	10.0	23.4	15.7	8.0	4.3	6.8	5.0	18.7	11.8	3.4

* 「99」 は20件未満のエリア
「その他のエリア」「エリアは覚えていない」 はひとつに集約し「99」とした

各目的の中で上位のクラスターに網掛け

(%)

■ 主な指標の概要

- 総合満足度

● NPS

● 現地消費額

● 消費額
- 旅行先の総合満足度で「とても満足」「やや満足」と回答した人の割合
旅行者推奨度。旅行先の推奨度合いを11段階で回答してもらい、「推奨者（スコア10・9）」の割合から「批判者（スコア6～0）」の割合を引いた値（＝ネット・プロモーター・スコア）を定義とした
全旅行者の現地消費の金額（パック旅行、宿泊費、交通費は除く）
個人旅行者の現地消費と宿泊費の合計金額（パック旅行、交通費は除く）

アクティブリゾート<9エリア>

「宿」「食」「アウトドア」「スポーツレジャー」をまんべんなく楽しめるエリア

- 沖縄のリゾート地がほとんどを占める。
- 11タイプの中で総合満足度が1位、NPSは2位であり、満足度、推奨度が高い。
- 現地消費額や消費額ともに1位で、高付加価値コンテンツがある。

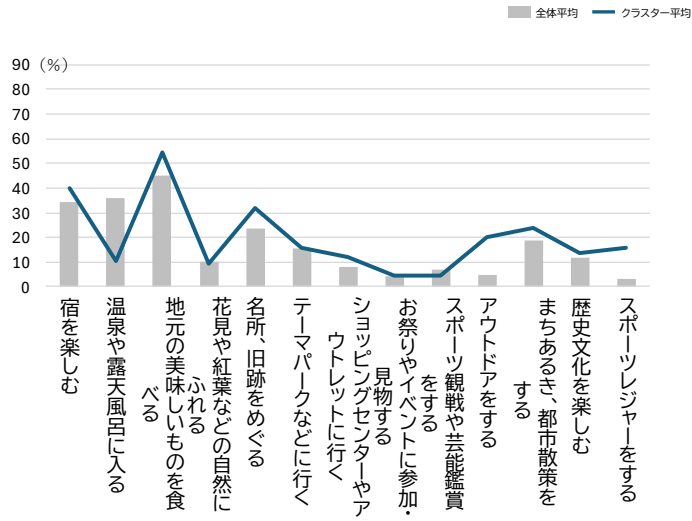
■ 主な指標

総合満足度	89.8%	1位
NPS	35.7	2位
現地消費額	51,300円	1位
消費額	90,500円	1位

■ 含まれるエリア

鹿児島県	奄美諸島
沖縄県	那覇
沖縄県	沖縄市(コザ)・北谷・宜野湾
沖縄県	西海岸・東海岸
沖縄県	南部
沖縄県	本部・名護・国頭
沖縄県	石垣島
沖縄県	宮古島
沖縄県	沖縄県のその他の離島

■ 旅行目的の回答割合（複数回答／旅行件数ベース）



テーマパーク突出<3エリア>

「テーマパーク」が突出しているエリア

- 有名テーマパークを擁するエリアが並ぶ。NPSが最も高く、総合満足度も2位と、推奨度や満足度が高い。
- 現地消費額や消費額も2位で、テーマパークが牽引している。

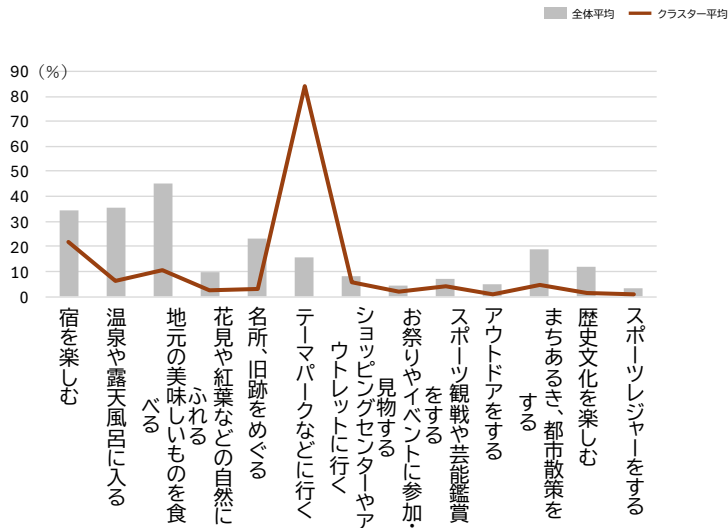
■ 主な指標

総合満足度	89.7%	2位
NPS	37.6	1位
現地消費額	42,000円	2位
消費額	70,100円	2位

■ 含まれるエリア

千葉県	舞浜・浦安・船橋・幕張
大阪府	大阪ベイエリア
長崎県	佐世保・ハウステンボス

■ 旅行目的の回答割合（複数回答／旅行件数ベース）



都市型レジャー<32エリア>

「ショッピング」「イベント」「観戦・ライブ」に「観光施設」や「都市散策」がプラス

- 東京都のタウンエリアや、横浜、名古屋、大阪などの大都市が並ぶ。
- 総合満足度とNPSは11位で最下位だが、現地消費額や消費額は上位にある都市型レジャーエリア。

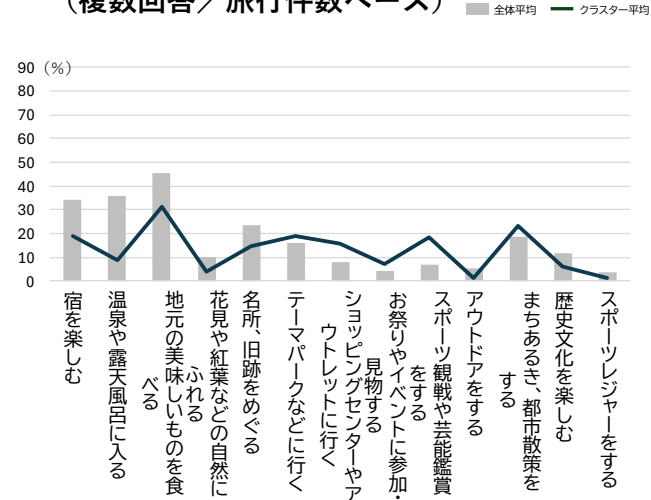
■ 主な指標

総合満足度	79.9%	11位
NPS	3.0	11位
現地消費額	32,300円	3位
消費額	48,900円	4位

■ 含まれるエリア

秋田県	秋田
茨城県	水戸・笠間
埼玉県	川越・さいたま
千葉県	千葉・市原
千葉県	成田
千葉県	松戸・柏・野田
東京都	銀座・日本橋・東京駅周辺
東京都	お茶の水・湯島・九段・後楽園
東京都	六本木・麻布・赤坂・青山
東京都	お台場・汐留・新橋・品川
東京都	上野・浅草・両国
東京都	池袋・目白・板橋・赤羽
東京都	新宿・中野・杉並・吉祥寺
東京都	渋谷・目黒・世田谷
東京都	蒲田・大森・羽田周辺
東京都	葛飾・江戸川・江東
東京都	八王子・立川・町田・府中・調布
神奈川県	川崎
神奈川県	横浜
神奈川県	相模原
愛知県	名古屋
大阪府	新大阪・江坂・十三・塚本
大阪府	大阪駅・梅田駅・福島・淀屋橋・本町
大阪府	大阪城・京橋・市内東部
大阪府	心斎橋・なんば・四ツ橋
大阪府	上本町・天王寺・市内南部
大阪府	大阪東部(寝屋川・守口・門真・東大阪)
大阪府	大阪南部(堺・岸和田・関西空港)
兵庫県	尼崎・宝塚・三田・篠山
岡山県	岡山・玉野・牛窓
福岡県	福岡市(博多駅周辺・天神周辺)
福岡県	北九州

■ 旅行目的の回答割合
(複数回答／旅行件数ベース)



従来観光<29エリア>

観光目的のバランスが平均的なエリア

- 総合満足度、NPS、現地消費額、消費額は全体的に中位。
- 有名な観光地が多く、地元の食やまちあるきを目的とした旅行が多い。

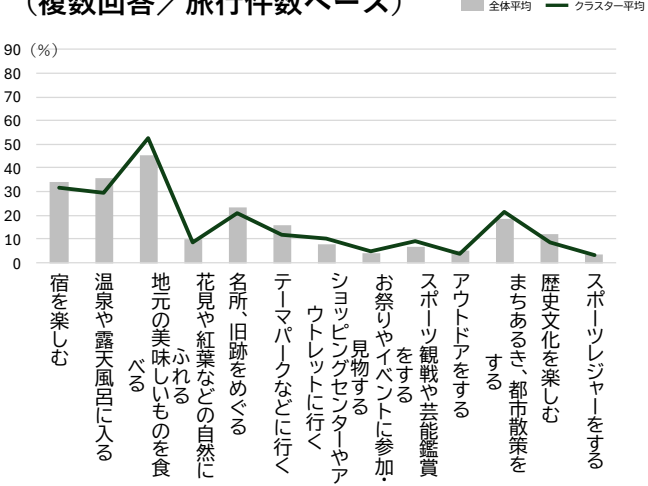
■ 主な指標

総合満足度	85.0%	7位
NPS	13.1	6位
現地消費額	28,300円	5位
消費額	46,000円	6位

■ 含まれるエリア

北海道	札幌
北海道	帯広・十勝
青森県	八戸
岩手県	盛岡
宮城県	仙台
宮城県	石巻・気仙沼
栃木県	宇都宮・さくら
群馬県	前橋・高崎・伊勢崎・太田・榛名
茨城県	大洗・ひたちなか
長野県	軽井沢・佐久・小諸
新潟県	新潟・月岡・阿賀野川
富山県	高岡・氷見・砺波
静岡県	沼津・三島
静岡県	静岡・清水
静岡県	浜松・浜名湖
岐阜県	恵那・多治見・可児・加茂
滋賀県	草津・守山・近江八幡
兵庫県	神戸・有馬・明石
和歌山県	和歌山市・加太・和歌浦
広島県	福山・尾道
山口県	下関・宇部
徳島県	徳島・鳴門
香川県	高松・東讃
香川県	琴平・丸亀・坂出
福岡県	糸島・前原
福岡県	久留米・原鶴・筑後川
佐賀県	佐賀・古湯・熊の川
大分県	大分
宮崎県	宮崎・青島・日南

■ 旅行目的の回答割合
(複数回答／旅行件数ベース)



クラスター特性詳細

温泉突出<29エリア>

「温泉」と「宿」が特別に高いエリア

- 有名な定番の温泉観光地が多く含まれるエリア。
- 総合満足度やNPSは中位だが、現地消費額は最下位、消費額9位で、満足度に比べると消費額が低いことが課題となる。

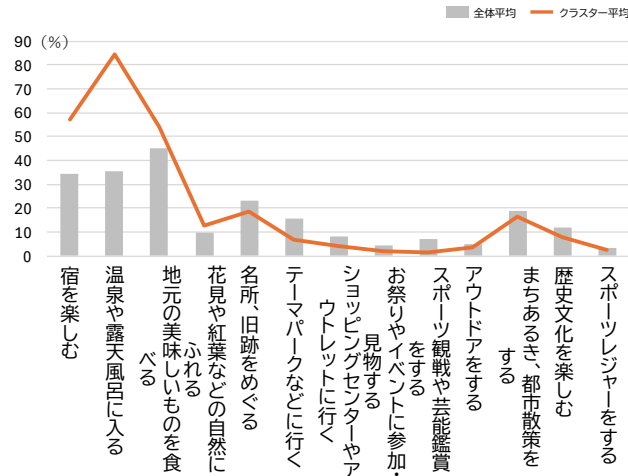
■ 主な指標

総合満足度	86.3%	5位
NPS	12.5	7位
現地消費額	16,100円	11位
消費額	38,200円	9位

■ 含まれるエリア

北海道	定山溪
北海道	洞爺・登別・苫小牧
岩手県	雫石
宮城県	鳴子・大崎
福島県	裏磐梯・磐梯高原
栃木県	鬼怒川・川治・湯西川・川俣
群馬県	四万・吾妻・川原湯
群馬県	草津・尻焼・花敷
群馬県	水上・月夜野・猿ヶ京・法師
群馬県	渋川・伊香保
神奈川県	箱根
神奈川県	湯河原・真鶴・小田原
山梨県	石和・勝沼・塩山
長野県	戸倉上山田・千曲
新潟県	瀬波・村上・岩船
石川県	加賀・小松・辰口
静岡県	熱海
静岡県	伊東・宇佐美・川奈
静岡県	中伊豆
岐阜県	下呂・南飛騨
兵庫県	城崎・竹野・豊岡
鳥取県	倉吉・三朝・湯梨浜
佐賀県	嬉野・武雄
熊本県	玉名・山鹿・菊池
熊本県	黒川・杖立・わいた
大分県	湯布院
大分県	九重・久住・竹田・長湯
鹿児島県	南薩・指宿
鹿児島県	霧島

■ 旅行目的の回答割合
(複数回答／旅行件数ベース)



温泉+テーマパーク<23エリア>

「温泉」「食」「宿」が高く、さらに「テーマパーク（観光施設）」が高いエリア

- 温泉突出型に次ぎ、温泉と宿の目的割合が高く、食目的は【温泉タイプ】の中で最も高い。テーマパーク（観光施設）目的も比較的高い。
- 総合満足度は【温泉タイプ】の中で最も高い。【温泉タイプ】の中では温泉+名所型に次いで消費額がやや高い。

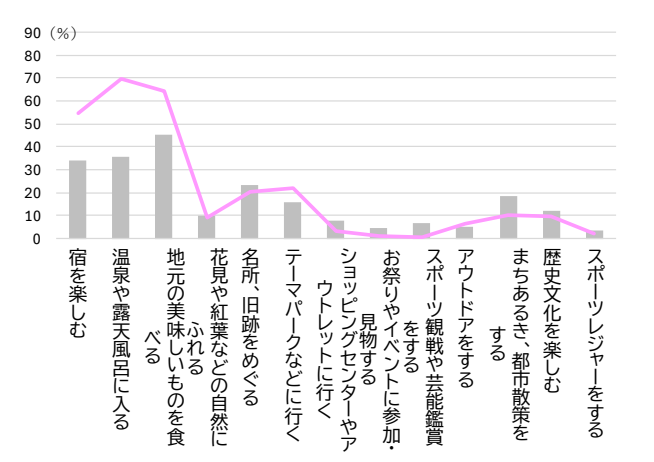
■ 主な指標

総合満足度	87.9%	3位
NPS	14.8	5位
現地消費額	19,900円	9位
消費額	42,200円	7位

■ 含まれるエリア

福島県	南会津
茨城県	北茨城・奥久慈・日立
新潟県	燕・三条・岩室・弥彦
石川県	和倉・七尾
福井県	三国・あわら
福井県	越前
静岡県	伊豆高原
静岡県	東伊豆
静岡県	下田・白浜
静岡県	南伊豆
静岡県	西伊豆
三重県	鳥羽
三重県	志摩
京都府	丹後・久美浜
兵庫県	香住・浜坂・湯村
兵庫県	淡路島
和歌山県	白浜・龍神
和歌山県	勝浦・串本・すさみ
長崎県	平戸・松浦・田平
長崎県	島原・雲仙・小浜
熊本県	阿蘇
熊本県	天草
大分県	別府

■ 旅行目的の回答割合
(複数回答／旅行件数ベース)



温泉＋名所<26エリア>

「温泉」と「食」が高く、さらに「名所」が高いエリア

- 日光、飛騨・高山など、温泉のある有名観光地が並ぶ。総合満足度は中位だがNPSは上位。 現地消費額や消費額は中位。
- 【温泉タイプ】の中では現地消費額が高めで、まちあるきのコンテンツもある。

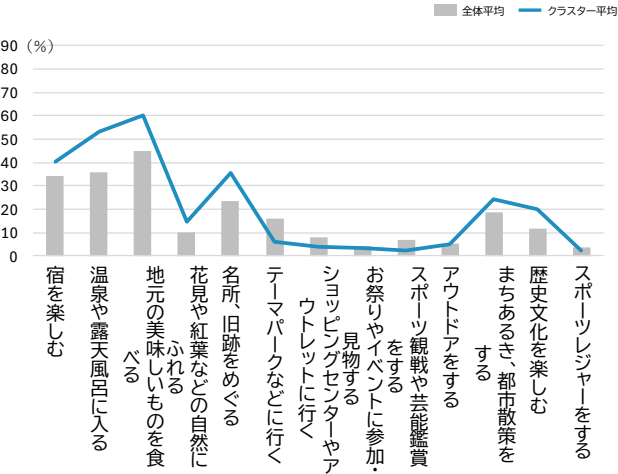
■ 主な指標

総合満足度	86.1%	6位
NPS	17.3	4位
現地消費額	25,600円	6位
消費額	46,900円	5位

■ 含まれるエリア

北海道	小樽・キロロ・積丹
北海道	函館・大沼・松前
北海道	網走・北見・知床
北海道	釧路・阿寒・根室・川湯・屈斜路
青森県	弘前
青森県	十和田湖
宮城県	松島・塩竈
秋田県	田沢湖・角館・大曲
山形県	山形・蔵王・天童・上山
山形県	米沢・置賜
山形県	酒田・鶴岡
福島県	会津
栃木県	日光・霧降高原・奥日光・中禅寺湖・今市
千葉県	九十九里・鏡子
長野県	上田・別所・鹿教湯
長野県	松本市(松本駅周辺・浅間・美ヶ原・塩尻)
富山県	立山・黒部・宇奈月
岐阜県	飛騨・高山
京都府	天橋立・宮津・舞鶴
鳥取県	米子・皆生・大山
岡山県	津山・美作三湯・蒜山
山口県	萩・長門
愛媛県	松山・道後
福岡県	柳川・八女・筑後
佐賀県	唐津・呼子
鹿児島県	鹿児島・桜島

■ 旅行目的の回答割合
(複数回答／旅行件数ベース)



温泉＋宿<26エリア>

「温泉」と「宿」が高いエリア

- 温泉と宿を目的とする割合が【温泉タイプ】の中で3番目であるが、食目的は相対的に低い。
- 総合満足度やNPSは下位、消費額も最下位で、温泉と宿以外の魅力が課題となる。

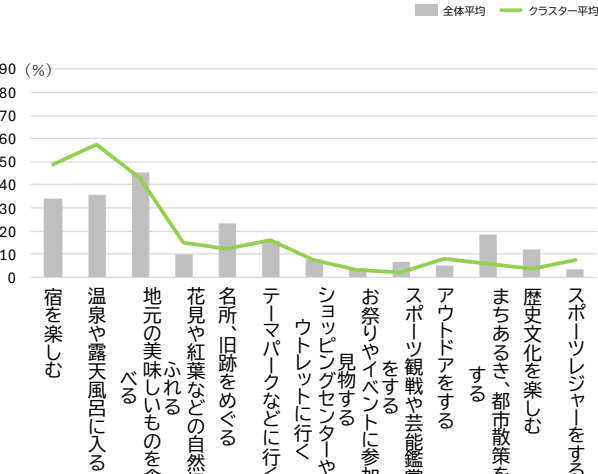
■ 主な指標

総合満足度	83.8%	9位
NPS	3.1	10位
現地消費額	18,300円	10位
消費額	36,600円	11位

■ 含まれるエリア

北海道	ニセコ・ルスツ
岩手県	安比・八幡平・二戸
岩手県	花巻・北上・遠野
宮城県	白石・蔵王
秋田県	十和田湖・大館・鹿角
福島県	福島・二本松
福島県	猪苗代・表磐梯
福島県	いわき・双葉
栃木県	那須・板室
栃木県	塩原・矢板・大田原・西那須野
群馬県	万座・嬬恋・北軽井沢
群馬県	沼田・老神・尾瀬
埼玉県	秩父・長瀨
千葉県	木更津・君津・富津
千葉県	勝浦・鴨川
千葉県	館山・南房総
山梨県	河口湖・西湖・富士吉田・精進湖・本栖湖
山梨県	八ヶ岳・小淵沢・清里・大泉
長野県	野沢温泉・木島平・秋山郷
長野県	蓼科・白樺湖・車山・女神湖・姫木平
新潟県	南魚沼・十日町・津南(六日町)
新潟県	湯沢・苗場
静岡県	焼津・御前崎
岐阜県	奥飛騨
愛知県	知多
三重県	桑名・長島・四日市・湯の山・鈴鹿

■ 旅行目的の回答割合
(複数回答／旅行件数ベース)



名所・まちあるき突出<18エリア>

「名所」と「まちあるき」「歴史文化」が高いエリア

- 京都や奈良など、歴史や伝統文化の魅力をもつエリアが並ぶ。
- 総合満足度やNPS、消費額は上位。

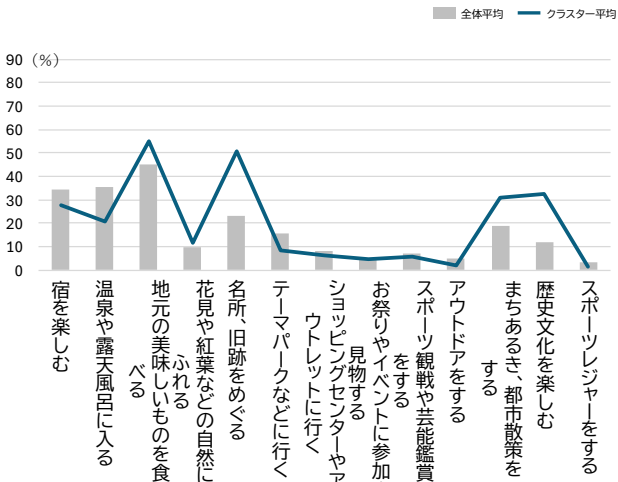
■ 主な指標

総合満足度	87.8%	4位
NPS	19.1	3位
現地消費額	29,400円	4位
消費額	49,200円	3位

■ 含まれるエリア

神奈川県	湘南・鎌倉
新潟県	佐渡
富山県	富山
石川県	金沢・羽咋
三重県	伊勢・二見
京都府	河原町・烏丸・大宮周辺
京都府	京都駅周辺
京都府	祇園・東山・北白川周辺
奈良県	奈良・斑鳩・天理
和歌山県	高野山
島根県	松江・安来・玉造・奥出雲
島根県	出雲・大田・石見銀山
岡山県	倉敷・総社・井笠
広島県	広島・宮島
香川県	小豆島
高知県	高知・須崎・南国
長崎県	長崎
長崎県	五島列島

■ 旅行目的の回答割合
(複数回答／旅行件数ベース)



名所・まちあるき<27エリア>

「名所」と「歴史文化」が高いエリア

- 名所・まちあるき突出型に次いで、名所や歴史文化の目的割合が高い。
- 名所・まちあるき突出型より総合満足度や消費額が低く、従来観光型と総合満足度は同等となっているが、消費額は低い。

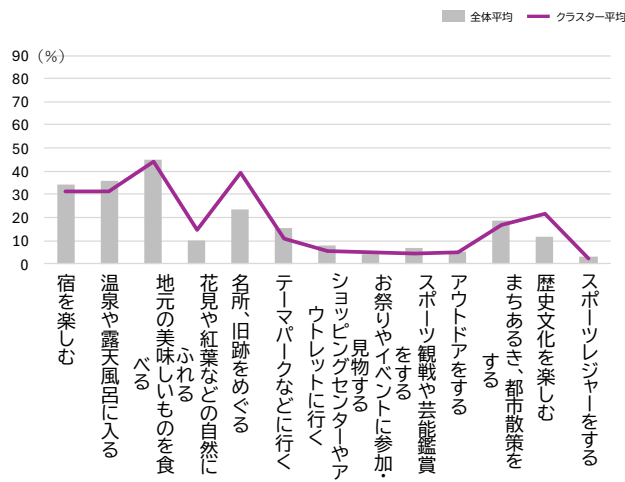
■ 主な指標

総合満足度	85.0%	7位
NPS	10.2	8位
現地消費額	25,100円	7位
消費額	41,600円	8位

■ 含まれるエリア

北海道	稚内・留萌
青森県	青森
青森県	下北・三沢
岩手県	三陸海岸
岩手県	奥州・平泉・一関
福島県	白河
長野県	長野・戸隠・小布施
福井県	福井・奥越前
福井県	若狭
静岡県	磐田・袋井・掛川
岐阜県	岐阜・大垣・養老
愛知県	尾張・犬山・小牧
三重県	津・久居・美杉・松阪
滋賀県	大津
滋賀県	彦根・長浜
京都府	大原・鞍馬・貴船
京都府	嵯峨野・嵐山・高雄
京都府	京都南部(宇治・長岡京・山崎)
兵庫県	姫路・赤穂・播磨
奈良県	飛鳥・橿原・三輪
鳥取県	鳥取・岩美
山口県	岩国・柳井・周南
山口県	山口・秋芳
高知県	足摺・四万十
福岡県	太宰府・宗像
熊本県	熊本
宮崎県	日向・延岡・高千穂

■ 旅行目的の回答割合
(複数回答／旅行件数ベース)



自然＋アウトドア<27エリア>

「自然」と「アウトドア」「スポーツレジャー」が高いエリア

- 自然にふれたり、アウトドアやスポーツレジャーを楽しむエリア。
- 総合満足度、NPS、消費額は8位～10位と下位で、満足度と消費額がともに低い。

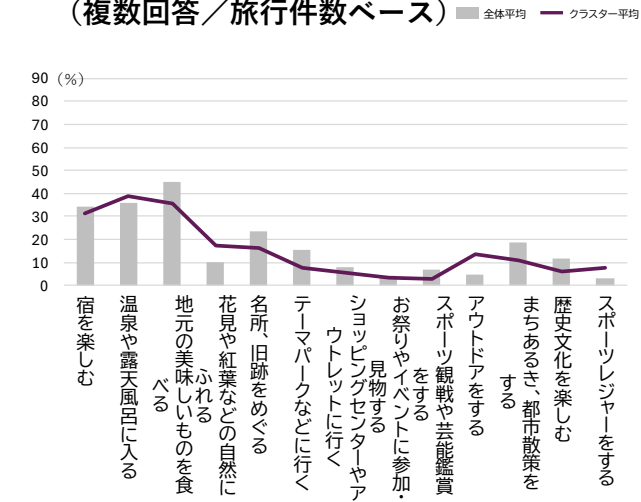
■ 主な指標

総合満足度	82.6%	10位
NPS	6.0	9位
現地消費額	21,600円	8位
消費額	38,100円	10位

■ 含まれるエリア

北海道	旭川・層雲峡
北海道	富良野・美瑛・トマム
北海道	石狩・空知・千歳
福島県	郡山
栃木県	佐野・小山・足利・鹿沼
茨城県	つくば・牛久
茨城県	霞ヶ浦・土浦・鹿島・潮来
神奈川県	横須賀・三浦
山梨県	甲府・湯村・昇仙峡
山梨県	山中湖・忍野
長野県	志賀・北志賀・湯田中渋
長野県	ハケ岳・富士見・原村・野辺山・小海
長野県	上諏訪・下諏訪・岡谷・霧ヶ峰・美ヶ原高原
長野県	白馬・小谷
長野県	松本市(上高地・乗鞍・白骨・野麦峠)
長野県	安曇野・大町
長野県	伊那・駒ヶ根・飯田・昼神
新潟県	柏崎・寺泊・長岡・魚沼(湯之谷)
新潟県	上越・糸魚川・妙高
石川県	輪島・能登
静岡県	御殿場・富士
愛知県	三河
滋賀県	湖西
大阪府	大阪北部(茨木・高槻・箕面・伊丹空港)
奈良県	吉野・奥吉野
広島県	三原・竹原・東広島・呉
愛媛県	今治・しまなみ海道

■ 旅行目的の回答割合
(複数回答／旅行件数ベース)



【参考】 クラスター別比較

■ 旅行目的

- 【アクティブリゾート】 【温泉タイプ】 は宿の目的が高い。
- 【温泉タイプ】 は共通して食の割合が高めとなっている。
- 名所が高い場所は、まちあるき、歴史文化も同時に高い傾向があり、【温泉＋名所】、【名所・まちあるき突出】が該当する。
- アウトドアが高いエリアは、同時にスポーツも高くなっている。

	宿	温泉	食	自然	名所	テーマパーク	ショッピング	祭りイベント	観戦・ライブ	アウトドア	まちあるき	歴史文化	スポーツ
全体	34.2	35.7	45.2	10.0	23.4	15.7	8.0	4.3	6.8	5.0	18.7	11.8	3.4
アクティブリゾート	40.0	10.2	54.3	9.3	32.0	15.8	11.9	4.6	4.4	20.3	23.7	13.8	16.0
テーマパーク突出	21.8	6.2	10.5	2.6	3.3	84.2	5.7	2.2	4.2	1.0	4.7	1.6	1.0
都市型レジャー	19.1	8.7	31.3	4.1	14.4	19.0	15.5	6.9	18.1	1.4	23.0	6.3	1.4
従来観光	31.5	29.8	52.4	8.5	20.8	11.9	10.4	5.1	9.4	3.5	21.5	8.5	3.2
温泉突出	57.1	84.4	53.8	12.7	18.6	7.0	4.0	1.8	1.2	3.3	16.6	8.0	2.3
温泉＋名所	40.2	53.5	60.0	14.6	35.7	5.9	3.8	3.6	2.1	4.9	24.3	19.9	2.3
温泉＋テーマパーク	54.7	70.0	64.2	9.3	20.4	21.7	3.5	1.2	0.6	6.6	10.4	9.6	2.2
温泉＋宿	48.8	57.6	43.0	14.9	12.2	16.1	7.8	3.0	2.1	8.0	5.7	3.8	7.7
名所・まちあるき突出	27.6	20.9	54.9	11.5	51.0	8.3	6.0	4.5	5.9	1.7	30.8	32.7	1.4
名所・まちあるき	31.2	31.1	44.2	14.4	39.5	10.8	5.3	5.2	4.6	5.2	16.7	21.5	2.5
自然＋アウトドア	31.6	38.7	35.8	17.5	16.3	7.5	5.4	3.6	2.7	13.7	11.2	6.4	8.0

全体より10pt以上高い

全体より5pt以上高い

全体より3pt以上高い

■ 旅行者の性年代構成比

- 【アクティブリゾート】 は、18-29歳の男性の割合が最も高く、18-29歳の男性の割合が多いのは、次いで【都市型レジャー】となった。
- 【テーマパーク突出】 は、18-29歳の女性の割合が最も高く、若年層がリゾートや都市型、レジャーを観光目的としていることが分かる。続いて、30代女性、40代女性となり、テーマパークを目的とした観光は、女性に人気が高い。
- 【温泉＋名所】 や、【自然＋アウトドア】 を目的とした旅行は70代の男性の割合が高いことが分かった。

	18-29歳/男	18-29歳/女	30代/男	30代/女	40代/男	40代/女	50代/男	50代/女	60代/男	60代/女	70代/男	70代/女
全体	8.9	10.5	7.2	7.5	7.9	8.1	8.8	8.5	7.7	8.2	8.0	8.6
アクティブリゾート	40.0	12.8	10.1	7.9	8.1	8.1	7.7	6.9	7.5	6.8	7.8	6.4
テーマパーク突出	8.3	19.1	8.5	14.2	9.3	12.5	6.0	7.9	2.9	5.8	2.1	3.5
都市型レジャー	12.1	13.3	7.3	8.1	8.0	8.7	9.0	8.9	6.4	7.5	4.5	6.0
従来観光	9.9	11.8	7.7	6.5	8.1	7.6	9.7	8.6	8.8	7.3	6.7	7.2
温泉突出	7.1	8.9	6.5	7.3	8.1	7.2	7.9	8.6	9.3	8.7	10.4	10.1
温泉＋名所	7.3	7.4	6.2	5.4	8.1	6.5	10.1	8.1	9.8	8.7	12.0	10.5
温泉＋テーマパーク	6.2	6.8	7.4	7.8	7.7	9.7	8.9	8.2	8.3	9.1	10.6	9.4
温泉＋宿	7.0	7.2	8.3	8.1	10.2	9.3	8.7	8.3	6.9	7.8	9.2	9.0
名所・まちあるき突出	9.3	9.4	6.5	6.9	7.0	7.2	8.6	9.6	7.4	10.0	8.2	10.1
名所・まちあるき	9.6	6.2	6.3	6.3	7.5	6.9	11.9	9.1	8.6	9.0	7.8	10.8
自然＋アウトドア	7.3	7.7	7.7	5.6	7.2	7.5	9.1	8.1	8.9	8.2	12.4	10.2

全体より10pt以上高い

全体より5pt以上高い

全体より3pt以上高い

【参考】 クラスター別比較

■ 同行者の構成比

- 【都市型レジャー】 クラスターは、ひとり旅の割合が高かった。また、【従来観光】 や【名所・まちあるき】 にも多い。
- 【温泉突出】 【温泉+名所】 【温泉+テーマパーク】 と、【温泉タイプ】 に多かったのは、夫婦2人での旅行となった。
- 【テーマパーク突出】 は、小学校以下の子供を連れた親子旅行が全体と比較して割合が高い。
- 【テーマパーク突出】 【温泉突出】 【温泉+テーマパーク】 と、温泉、テーマパークを目的とする旅行では、3世代家族旅行の割合が高い。

	ひとり旅	恋人との 2人での 旅行	夫婦2人 での旅行	家族旅行				友人との 旅行	職場や サークル などでの 団体旅行	その他
				小学生以 下の子供 を連れた 親子旅行	中高生の 子供を連 れた親子 旅行	3世代家 族旅行	その他の 家族旅行			
全体	18.0	8.6	25.6	12.0	4.6	6.9	9.7	12.2	1.7	0.7
アクティブリゾート	13.2	9.5	25.8	14.9	4.7	7.5	7.4	13.1	3.3	0.6
テーマパーク突出	5.9	10.4	13.5	26.5	8.7	10.4	11.1	11.9	1.0	0.6
都市型レジャー	32.5	9.2	18.8	9.6	4.2	3.1	7.9	13.0	1.0	0.5
従来観光	21.1	8.4	24.4	11.0	3.7	6.2	9.4	13.7	1.6	0.5
温泉突出	7.0	10.0	31.5	11.5	5.0	10.3	11.7	10.9	1.4	0.6
温泉+名所	15.7	7.8	32.3	8.8	4.9	6.4	10.3	11.1	1.8	0.8
温泉+テーマパーク	5.9	8.3	28.8	16.2	5.2	11.1	11.5	10.6	1.7	0.8
温泉+宿	7.9	8.9	26.8	19.4	5.4	9.4	9.5	9.7	1.8	1.2
名所・まちあるき突出	18.8	8.8	29.2	8.3	3.5	5.7	10.5	12.8	1.8	0.7
名所・まちあるき	22.9	7.3	27.5	10.2	4.8	5.7	9.2	10.4	1.7	0.2
自然+アウトドア	15.9	7.8	27.1	10.8	4.5	7.8	8.0	14.1	2.9	1.2

全体より10pt以上高い

全体より5pt以上高い

全体より3pt以上高い

■ リピーターの割合

- 【名所・まちあるき】 では全体平均よりも初回訪問者の割合が高い。次に、【温泉+名所】 で高く、名所がキーワードとなっている。
- 【テーマパーク突出】 【都市型レジャー】 ではリピーター訪問者の割合が高い傾向がある。

	【初回訪問者】 今回が初めての 来訪（満18歳以降）	【リピーター】 今回が2回目以上 の来訪（満18歳以降）
全体	37.8	62.2
アクティブリゾート	40.0	63.8
テーマパーク突出	22.7	77.2
都市型レジャー	31.8	68.1
従来観光	37.0	63.0
温泉突出	34.9	65.1
温泉+名所	41.6	58.4
温泉+テーマパーク	35.4	64.6
温泉+宿	34.6	65.4
名所・まちあるき突出	40.4	59.6
名所・まちあるき	46.1	53.8
自然+アウトドア	39.8	60.2

全体より10pt以上高い

全体より5pt以上高い

全体より3pt以上高い

【参考】 クラスター別比較

■ 総合満足度

- 総合満足度1位となったのは、【アクティブリゾート】、僅差で【テーマパーク突出】、次いで【温泉+テーマパーク】【名所・まちあるき突出】が続いた。

	総合満足度
全体	84.1
アクティブリゾート	89.8
テーマパーク突出	89.7
都市型レジャー	79.9
従来観光	85.0
温泉突出	86.3
温泉+名所	86.1
温泉+テーマパーク	87.9
温泉+宿	83.8
名所・まちあるき突出	87.8
名所・まちあるき	85.0
自然+アウトドア	82.6
	全体より5pt以上高い
	全体より3pt以上高い

■ NPS

- NPSが高いエリア、低いエリアに差が見られた。
- 全体より高い数値となったのは、1位【テーマパーク突出】、2位に【アクティブリゾート】となった。
- 全体より5pt以上高く、3位には【名所・まちあるき突出】【温泉+名所】と名所がキーワードのエリアが続いた。

	NPS
全体	11.0
アクティブリゾート	35.7
テーマパーク突出	37.6
都市型レジャー	3.0
従来観光	13.1
温泉突出	12.5
温泉+名所	17.3
温泉+テーマパーク	14.8
温泉+宿	3.1
名所・まちあるき突出	19.1
名所・まちあるき	10.2
自然+アウトドア	6.0
	全体より5pt以上高い
	全体より3pt以上高い

■ 現地消費額

- 現地消費額が全体よりも1万以上高く、1位となったのは【アクティブリゾート】、次に【テーマパーク突出】、【都市型レジャー】と続いた。
- 全体よりも1万円以上低いのは、【温泉突出】のみ。ほか、【温泉グループ】【自然+アウトドア】が低い傾向にある。

	現地消費額（全旅行者の現地消費の金額） (円)
全体	27,100
アクティブリゾート	51,300
テーマパーク突出	42,000
都市型レジャー	32,300
従来観光	28,300
温泉突出	16,100
温泉+名所	25,600
温泉+テーマパーク	19,900
温泉+宿	18,300
名所・まちあるき突出	29,400
名所・まちあるき	25,100
自然+アウトドア	21,600
	全体より1万円以上高い
	全体より5千円以上高い
	全体より1万円以上低い
	全体より5千円以上低い

■ 消費額

- 消費額が全体よりも1万以上高く、1位となったのは【アクティブリゾート】、次いで【テーマパーク突出】となった。
- 全体よりも1万円以上低いのは、【温泉+宿】のみ。ほか、【温泉突出】や【名所・まちあるき】【自然+アウトドア】も低い傾向にある。

	消費額（個人旅行者の現地消費と宿泊費の合計金額） (円)
全体	46,700
アクティブリゾート	90,500
テーマパーク突出	70,100
都市型レジャー	48,900
従来観光	46,000
温泉突出	38,200
温泉+名所	46,900
温泉+テーマパーク	42,200
温泉+宿	36,600
名所・まちあるき突出	49,200
名所・まちあるき	41,600
自然+アウトドア	38,100
	全体より1万円以上高い
	全体より1万円以上低い
	全体より5千円以上低い

各県ごとのエリアのクラスター【北海道・東北】

- 北海道
「温泉」を中心としたエリアと、「名所・まちあるき」を中心とした観光、「自然」中心のエリアに分かれる。都市型が見られないが、「従来観光」としてバランスの良い観光コンテンツが集まるエリアも見受けられ始めた。今後インバウンドの増加などにより徐々に都市機能が高まる可能性もある。
- 青森県
「名所・まちあるき」「温泉＋名所」エリアが中心。温泉を楽しみつつ、「名所・まちあるき」を楽しめるエリアが特徴となっている。
- 岩手県
雫石が今年度新たに「温泉突出」として登場。他、「温泉＋宿」「名所・まちあるき」中心となり、盛岡のみ「従来観光」のクラスターとなった。「温泉＋宿」では、消費額向上が見込めるコンテンツを強化したい。
- 宮城県
「温泉」と「名所」、「従来観光」とさまざまな観光コンテンツのタイプが集まるエリアとなってる。仙台を中心に周遊や連泊促進を狙いたい。
- 秋田県
秋田が「都市型レジャー」に分類されており、東北では唯一の出現。その他は「温泉」を中心に、名所が特徴となっている。
- 山形県
「温泉」がほぼ全体を占め、その中でも「温泉＋名所」が際立つエリアが含まれる。名所を強化することで、消費額向上を目指したい。
- 福島県
2025年度は、より「温泉」を主とする観光目的が強くなった。「温泉」を中心に、宿、テーマパーク、名所、まちあるきとバラエティ豊か。郡山のみ、「自然＋アウトドア」となった。地域ごとのマーケティングに注目したい。

じゃら宿2025 クラスター名
アクティブリゾート
テーマパーク突出
都市型レジャー
従来観光
温泉突出
温泉＋名所
温泉＋テーマパーク
温泉＋宿
名所・まちあるき突出
名所・まちあるき
自然＋アウトドア

		じゃら宿2025 クラスター	じゃら宿2024 クラスター
北海道	定山溪	温泉突出	温泉突出
	洞爺・登別・苫小牧	温泉突出	温泉突出
	旭川・層雲峡	自然＋アウトドア	温泉＋テーマパーク
	網走・北見・知床	温泉＋名所	温泉＋名所
	釧路・阿寒・根室・川湯・屈斜路	温泉＋名所	温泉＋名所
	小樽・キロロ・積丹	温泉＋名所	従来観光
	石狩・空知・千歳	自然＋アウトドア	従来観光
	帯広・十勝	従来観光	従来観光
	函館・大沼・松前	温泉＋名所	名所・まちあるき突出
	札幌	従来観光	名所・まちあるき
青森県	稚内・留萌	名所・まちあるき	名所・まちあるき
	二セコ・ルスツ	温泉＋宿	自然＋アウトドア
	富良野・美瑛・トマム	自然＋アウトドア	自然＋アウトドア
	下北・三沢	名所・まちあるき	温泉＋名所
	青森	名所・まちあるき	名所・まちあるき
	弘前	温泉＋名所	名所・まちあるき
	八戸	従来観光	名所・まちあるき
	十和田湖	温泉＋名所	自然＋アウトドア
	雫石	温泉突出	—
	安比・八幡平・二戸	温泉＋宿	温泉突出
岩手県	花巻・北上・遠野	温泉＋宿	温泉突出
	三陸海岸	名所・まちあるき	温泉＋名所
	奥州・平泉・一関	名所・まちあるき	温泉＋名所
	盛岡	従来観光	従来観光
	宮城県	鳴子・大崎	温泉突出
松島・塩竈		温泉＋名所	温泉＋名所
石巻・気仙沼		従来観光	温泉＋名所
仙台		従来観光	名所・まちあるき
白石・蔵王		温泉＋宿	自然＋アウトドア
秋田県	秋田	都市型レジャー	都市型レジャー（観光目的）
	田沢湖・角館・大曲	温泉＋名所	温泉＋名所
	白神・男鹿	—	従来観光
	十和田湖・大館・鹿角	温泉＋宿	自然＋アウトドア
山形県	尾花沢・新庄・村山	—	温泉突出
	山形・蔵王・天童・上山	温泉＋名所	温泉＋名所
	酒田・鶴岡	温泉＋名所	温泉＋名所
	米沢・置賜	温泉＋名所	従来観光
福島県	福島・二本松	温泉＋宿	温泉突出
	いわき・双葉	温泉＋宿	温泉＋テーマパーク
	会津	温泉＋名所	温泉＋名所
	南会津	温泉＋テーマパーク	—
	白河	名所・まちあるき	温泉＋名所
	郡山	自然＋アウトドア	従来観光
	裏磐梯・磐梯高原	温泉突出	自然＋アウトドア
	猪苗代・表磐梯	温泉＋宿	自然＋アウトドア

各県ごとのエリアのクラスター【北関東】

- 栃木県
2025年度は「都市型レジャー」や「テーマパーク」よりも「温泉」コンテンツを中心とした観光目的がより強くなる傾向が見られた。その中でも宇都宮・さくらは、「従来観光」として観光コンテンツのバランスが良く、佐野・小山・足利・鹿沼は「自然+アウトドア」が魅力となっている。
- 群馬県
全体的に「温泉」を魅力としているエリアが多く、中でも「温泉突出」型のエリアが多く見受けられる。前橋・高崎・伊勢崎・太田・榛名は昨年の「都市型レジャー（観光目的）」から、「従来観光」となり、バランスの良い観光コンテンツが集まるエリアとなっている。
- 茨城県
エリアごとに異なる分類が出現。「都市型レジャー」や「従来観光」、「自然+アウトドア」や、「温泉+テーマパーク」などさまざまな側面を楽しめるエリアが集まっている。

じゃら宿2025 クラスター名				
アクティブリゾート	栃木県	宇都宮・さくら	従来観光	都市型レジャー（観光目的）
テーマパーク突出		佐野・小山・足利・鹿沼	自然＋アウトドア	都市型レジャー（観光目的）
都市型レジャー		塩原・矢板・大田原・西那須野	温泉＋宿	温泉突出
従来観光		鬼怒川・川治・湯西川・川俣	温泉突出	温泉突出
温泉突出		那須・板室	温泉＋宿	温泉＋テーマパーク
温泉＋名所		馬頭・茂木・益子・真岡	－	温泉＋テーマパーク
温泉＋テーマパーク		日光・霧降高原・奥日光・中禅寺湖・今市	温泉＋名所	温泉＋名所
温泉＋宿		群馬県	前橋・高崎・伊勢崎・太田・榛名	従来観光
名所・まちあるき突出	四万・吾妻・川原湯		温泉突出	温泉突出
名所・まちあるき	草津・尻焼・花敷		温泉突出	温泉突出
自然＋アウトドア	万座・嬬恋・北軽井沢		温泉＋宿	温泉突出
	水上・月夜野・猿ヶ京・法師		温泉突出	温泉突出
	渋川・伊香保		温泉突出	温泉突出
	沼田・老神・尾瀬		温泉＋宿	自然＋アウトドア
	茨城県		つくば・牛久	自然＋アウトドア
		霞ヶ浦・土浦・鹿島・潮来	自然＋アウトドア	都市型レジャー（イベント目的）
		大洗・ひたちなか	従来観光	従来観光
		水戸・笠間	都市型レジャー	名所・まちあるき
		北茨城・奥久慈・日立	温泉＋テーマパーク	自然＋アウトドア

各県ごとのエリアのクラスター【一都三県】

- 埼玉県
該当するエリアはふたつ。「都市型レジャー」と「温泉＋宿」となった。秩父・長瀬は、昨年度の「自然＋アウトドア」から「温泉＋宿」となり、より温泉エリアとしての観光目的の利用が強くなった。
- 千葉県
「都市型レジャー」もしくは「温泉」が強いエリアのふたつに分かれた。「温泉＋宿」エリアについては、同じ県内の「都市型レジャー」との周遊を目指すなど、消費額向上を目指したい。
- 東京都
サンプル件数20以下の離島を除き、本年度は全てのエリアが「都市型レジャー」に集中した。「都市型レジャー」は総合満足度とNPSが11グループの中で最下位のため、都全体で満足度やNPSを上げるための検討が必要となるだろう。
- 神奈川県
東京都に近い横浜、川崎、相模原などのエリアでは、「都市型レジャー」が中心。箱根や湯河原エリアは「温泉突出」。横須賀・三浦は「自然＋アウトドア」、湘南・鎌倉は「名所・まちあるき突出」に分類された。都市観光と温泉や自然、まちあるき観光のバランスが良い。

じゃら宿2025 クラスター名
アクティブリゾート
テーマパーク突出
都市型レジャー
従来観光
温泉突出
温泉＋名所
温泉＋テーマパーク
温泉＋宿
名所・まちあるき突出
名所・まちあるき
自然＋アウトドア

		じゃら宿2025 クラスター	じゃら宿2024 クラスター
埼玉県	川越・さいたま	都市型レジャー	都市型レジャー（観光目的）
	秩父・長瀬	温泉＋宿	自然＋アウトドア
千葉県	舞浜・浦安・船橋・幕張	テーマパーク突出	テーマパーク突出
	千葉・市原	都市型レジャー	都市型レジャー（イベント目的）
	松戸・柏・野田	都市型レジャー	都市型レジャー（イベント目的）
	勝浦・鴨川	温泉＋宿	温泉＋テーマパーク
	館山・南房総	温泉＋宿	温泉＋名所
	九十九里・銚子	温泉＋名所	従来観光
	木更津・君津・富津	温泉＋宿	従来観光
	成田	都市型レジャー	名所・まちあるき
東京都	上野・浅草・両国	都市型レジャー	都市型レジャー（観光目的）
	葛飾・江戸川・江東	都市型レジャー	都市型レジャー（観光目的）
	銀座・日本橋・東京駅周辺	都市型レジャー	都市型レジャー（イベント目的）
	お茶の水・湯島・九段・後楽園	都市型レジャー	都市型レジャー（イベント目的）
	六本木・麻布・赤坂・青山	都市型レジャー	都市型レジャー（イベント目的）
	お台場・汐留・新橋・品川	都市型レジャー	都市型レジャー（イベント目的）
	池袋・目白・板橋・赤羽	都市型レジャー	都市型レジャー（イベント目的）
	新宿・中野・杉並・吉祥寺	都市型レジャー	都市型レジャー（イベント目的）
	渋谷・目黒・世田谷	都市型レジャー	都市型レジャー（イベント目的）
	蒲田・大森・羽田周辺	都市型レジャー	都市型レジャー（イベント目的）
	八王子・立川・町田・府中・調布	都市型レジャー	都市型レジャー（イベント目的）
	伊豆七島・小笠原	－	自然＋アウトドア
神奈川県	横浜	都市型レジャー	都市型レジャー（観光目的）
	川崎	都市型レジャー	都市型レジャー（イベント目的）
	厚木・海老名	－	都市型レジャー（イベント目的）
	相模原	都市型レジャー	都市型レジャー（イベント目的）
	箱根	温泉突出	温泉突出
	湯河原・真鶴・小田原	温泉突出	温泉突出
	横須賀・三浦	自然＋アウトドア	従来観光
	湘南・鎌倉	名所・まちあるき突出	名所・まちあるき

各県ごとのエリアのクラスター【北陸・甲信越】

- 富山県
対象エリアは3つで、それぞれ「従来観光」「名所・まちあるき」「温泉＋名所」と異なるクラスターが出現し、バランスは良い。
- 石川県
金沢・羽咋が「名所・まちあるき突出」に分類され、それ以外は温泉資源によるエリア、また輪島・能登は「自然＋アウトドア」の印象が強くなっている。
- 福井県
「温泉＋テーマパーク」「名所・まちあるき」のふたつのグループに分かれた。いずれも、テーマパーク、まちあるきが色濃く、県全体で歩いて楽しめるコンテンツが多いことが分かる。
- 山梨県
「温泉＋宿」を中心に、「自然＋アウトドア」に分類され、昨年度よりも温泉の印象が強まった。「温泉＋宿」の特徴に付随する、消費額の課題は強化していきたい。
- 長野県
今年度は戸倉上山田・千曲が「温泉突出」に登場。続いて、「温泉＋宿」「温泉＋名所」「従来観光」「名所・まちあるき」「自然＋アウトドア」の5つの分類が出現しており県としてはバランスが良い。同じ分類内の隣接エリアは目的が近似しており、県内競合もあるとみられる。
- 新潟県
瀬波・村上・岩船が「温泉突出」に分類され、それ以外は「従来観光」「名所・まちあるき突出」「自然＋アウトドア」「温泉＋宿」「温泉＋テーマパーク」に当てはまり、県としてはバランスが良い。

じゃら宿2025 クラスター名
アクティブリゾート
テーマパーク突出
都市型レジャー
従来観光
温泉突出
温泉＋名所
温泉＋テーマパーク
温泉＋宿
名所・まちあるき突出
名所・まちあるき
自然＋アウトドア

	じゃら宿2025 クラスター	じゃら宿2024 クラスター
富山県	高岡・氷見・砺波	従来観光
	富山	名所・まちあるき
	立山・黒部・宇奈月	温泉＋名所
石川県	和倉・七尾	温泉＋テーマパーク
	加賀・小松・辰口	温泉突出
	輪島・能登	自然＋アウトドア
	金沢・羽咋	名所・まちあるき突出
福井県	三国・あわら	温泉＋テーマパーク
	越前	温泉＋テーマパーク
	福井・奥越前	名所・まちあるき
	若狭	名所・まちあるき
山梨県	石和・勝沼・塩山	温泉突出
	甲府・湯村・昇仙峡	自然＋アウトドア
	山中湖・忍野	自然＋アウトドア
	河口湖・西湖・富士吉田・精進湖・本栖湖	温泉＋宿
	八ヶ岳・小淵沢・清里・大泉	温泉＋宿
	戸倉上山田・千曲	温泉突出
長野県	野沢温泉・木島平・秋山郷	温泉＋宿
	上田・別所・鹿教湯	温泉＋名所
	松本市（松本駅周辺・浅間・美ヶ原・塩尻）	温泉＋名所
	軽井沢・佐久・小諸	従来観光
	長野・戸隠・小布施	名所・まちあるき
	八ヶ岳・富士見・原村・野辺山・小海	自然＋アウトドア
	白馬・小谷	自然＋アウトドア
	蓼科・白樺湖・車山・女神湖・姫木平	温泉＋宿
	上諏訪・下諏訪・岡谷・霧ヶ峰・美ヶ原高原	自然＋アウトドア
	松本市（上高地・乗鞍・白骨・野麦峠）	自然＋アウトドア
	安曇野・大町	自然＋アウトドア
	伊那・駒ヶ根・飯田・昼神	自然＋アウトドア
	志賀・北志賀・湯田中渋	自然＋アウトドア
	瀬波・村上・岩船	温泉突出
新潟県	新潟・月岡・阿賀野川	従来観光
	燕・三条・岩室・弥彦	温泉＋テーマパーク
	柏崎・寺泊・長岡・魚沼（湯之谷）	自然＋アウトドア
	佐渡	名所・まちあるき突出
	南魚沼・十日町・津南（六日町）	温泉＋宿
	湯沢・苗場	温泉＋宿
	上越・糸魚川・妙高	自然＋アウトドア

各県ごとのエリアのクラスター【東海】

- 静岡県
8エリアが「温泉突出」「温泉＋テーマパーク」に分類された。今年度から登場した盤田・袋井・掛川エリアは「名所・まちあるき」に。他、「温泉＋宿」「従来観光」「自然＋アウトドア」など観光地要素のバランスが広いエリアが並ぶ。
- 岐阜県
高山から下呂など北部は温泉イメージが強い。本年度は、「自然＋アウトドア」よりも、より温泉を中心とした「名所・まちあるき」の特徴が色濃い。
- 愛知県
4エリアで、名古屋は「都市型レジャー」。尾張・犬山・小牧は「名所・まちあるき」、三河は「自然＋アウトドア」、知多は「温泉＋宿」と1県でさまざまな観光目的の特徴がみられる。
- 三重県
「温泉＋テーマパーク」「名所・まちあるき突出」「名所・まちあるき」の大きく2種類となった。歩いて楽しめるコンテンツが多いことが分かる。

じゃら宿2025 クラスター名
アクティブリゾート
テーマパーク突出
都市型レジャー
従来観光
温泉突出
温泉＋名所
温泉＋テーマパーク
温泉＋宿
名所・まちあるき突出
名所・まちあるき
自然＋アウトドア

	じゃら宿2025 クラスター	じゃら宿2024 クラスター	
静岡県	熱海	温泉突出	温泉突出
	伊東・宇佐美・川奈	温泉突出	温泉突出
	伊豆高原	温泉＋テーマパーク	温泉突出
	東伊豆	温泉＋テーマパーク	温泉突出
	下田・白浜	温泉＋テーマパーク	温泉突出
	南伊豆	温泉＋テーマパーク	温泉突出
	西伊豆	温泉＋テーマパーク	温泉突出
	中伊豆	温泉突出	温泉突出
	焼津・御前崎	温泉＋宿	温泉＋名所
	御殿場・富士	自然＋アウトドア	従来観光
	浜松・浜名湖	従来観光	従来観光
	盤田・袋井・掛川	名所・まちあるき	－
	沼津・三島	従来観光	名所・まちあるき
	静岡・清水	従来観光	名所・まちあるき
岐阜県	下呂・南飛騨	温泉突出	温泉突出
	飛騨・高山	温泉＋名所	温泉＋名所
	岐阜・大垣・養老	名所・まちあるき	名所・まちあるき
	奥飛騨	温泉＋宿	自然＋アウトドア
	恵那・多治見・可児・加茂	従来観光	自然＋アウトドア
	郡上・美濃・関	－	スポーツレジャー
愛知県	名古屋	都市型レジャー	都市型レジャー（観光目的）
	尾張・犬山・小牧	名所・まちあるき	温泉＋テーマパーク
	三河	自然＋アウトドア	従来観光
	知多	温泉＋宿	従来観光
三重県	桑名・長島・四日市・湯の山・鈴鹿	温泉＋宿	温泉＋テーマパーク
	伊賀・上野・名張	－	温泉＋テーマパーク
	鳥羽	温泉＋テーマパーク	温泉＋テーマパーク
	志摩	温泉＋テーマパーク	温泉＋テーマパーク
	伊勢・二見	名所・まちあるき突出	名所・まちあるき突出
	津・久居・美杉・松阪	名所・まちあるき	名所・まちあるき

各県ごとのエリアのクラスター【関西】

- 滋賀県
「名所・まちあるき」を中心とし、琵琶湖を臨む湖西は「自然＋アウトドア」に分類された。
- 京都府
全体的に、「名所・まちあるき」が中心の分類となった。北部の丹後・久美浜では、「温泉＋テーマパーク」と温泉を楽しみながらレジャーが強い分類となった。
- 大阪府
大阪ベイエリアは「テーマパーク突出」。「都市型レジャー」が多く7エリアを占める。大阪北部は住宅地も相まってか、「自然＋アウトドア」が特徴となった。
- 兵庫県
「温泉」が中心のエリアと、温泉が中心の中でも、「温泉＋テーマパーク」ほか、「名所・まちあるき」「都市型レジャー」「従来観光」などレジャー性の高い観光コンテンツが垣間見える結果となった。
- 奈良県
「名所・まちあるき突出」と「名所・まちあるき」が2エリア。吉野・奥吉野は「自然＋アウトドア」に分類された。
- 和歌山県
和歌山市周辺は「従来観光」、白浜から勝浦方面は「温泉＋テーマパーク」が中心。高野山エリアは昨年同様、「名所・まちあるき突出」となった。

じゃら宿2025 クラスター名
アクティブリゾート
テーマパーク突出
都市型レジャー
従来観光
温泉突出
温泉＋名所
温泉＋テーマパーク
温泉＋宿
名所・まちあるき突出
名所・まちあるき
自然＋アウトドア

	じゃら宿2025 クラスター	じゃら宿2024 クラスター
滋賀県	雄琴・堅田	—
	彦根・長浜	名所・まちあるき
	大津	名所・まちあるき
	草津・守山・近江八幡	従来観光
	湖西	自然＋アウトドア
京都府	京都南部（宇治・長岡京・山崎）	名所・まちあるき
	丹後・久美浜	温泉＋テーマパーク
	河原町・烏丸・大宮周辺	名所・まちあるき突出
	京都駅周辺	名所・まちあるき突出
	嵯峨野・嵐山・高雄	名所・まちあるき
	祇園・東山・北白川周辺	名所・まちあるき突出
	天橋立・宮津・舞鶴	温泉＋名所
	大原・鞍馬・貴船	名所・まちあるき
	湯の花・丹波・美山	—
	大阪ベイエリア	テーマパーク突出
大阪府	新大阪・江坂・十三・塚本	都市型レジャー
	大阪駅・梅田駅・福島・淀屋橋・本町	都市型レジャー
	大阪城・京橋・市内東部	都市型レジャー
	心斎橋・なんば・四ツ橋	都市型レジャー
	上本町・天王寺・市内南部	都市型レジャー
	大阪東部（寝屋川・守口・門真・東大阪）	都市型レジャー
	大阪南部（堺・岸和田・関西空港）	都市型レジャー
	大阪北部（茨木・高槻・箕面・伊丹空港）	自然＋アウトドア
兵庫県	尼崎・宝塚・三田・篠山	都市型レジャー
	城崎・竹野・豊岡	温泉突出
	淡路島	温泉＋テーマパーク
	香住・浜坂・湯村	温泉＋テーマパーク
	神戸・有馬・明石	従来観光
	姫路・赤穂・播磨	名所・まちあるき
奈良県	奈良・斑鳩・天理	名所・まちあるき突出
	飛鳥・橿原・三輪	名所・まちあるき
	吉野・奥吉野	自然＋アウトドア
	白浜・龍神	温泉＋テーマパーク
和歌山県	勝浦・串本・すさみ	温泉＋テーマパーク
	和歌山市・加太・和歌浦	従来観光
	高野山	名所・まちあるき突出
	本宮・新宮・中辺路	—

各県ごとのエリアのクラスター【中四国】

- 鳥取県
「温泉」メインの観光と、「名所・まちあるき」で構成される。
名所やまちあるきが特徴に出ていることから、今後県内をまたいだ、観光コンテンツに注目したい。
- 島根県
2025年度は2エリアとなり、両エリアとも「名所・まちあるき突出」に分類された。
- 岡山県
「温泉＋名所」「都市型レジャー」「名所・まちあるき突出」とレジャーを中心にまちあるき、名所めぐりができる特徴に分散された。
- 広島県
本年度は「従来観光」「名所・まちあるき突出」「自然＋アウトドア」に分かれ、バランスの良い観光コンテンツとなった。
- 山口県
萩・長門は「温泉＋名所」。他エリアは「名所・まちあるき」に加え「従来観光」が加わった。
- 徳島県
対象となるのは徳島・鳴門のみで、「従来観光」に分類された。
- 香川県
「従来観光」がメイン。小豆島は「名所＋まちあるき突出」となった。
- 愛媛県
「温泉・名所」「自然・アウトドア」と温泉、自然がともに楽しめる。
- 高知県
2エリアとも、「名所・まちあるき」「名所・まちあるき突出」と名所がメインとなった。

じゃら宿2025 クラスター名
アクティブリゾート
テーマパーク突出
都市型レジャー
従来観光
温泉突出
温泉＋名所
温泉＋テーマパーク
温泉＋宿
名所・まちあるき突出
名所・まちあるき
自然＋アウトドア

	じゃら宿2025 クラスター	じゃら宿2024 クラスター
鳥取県	倉吉・三朝・湯梨浜	温泉突出
	米子・皆生・大山	温泉＋名所
	鳥取・岩美	名所・まちあるき
島根県	松江・安来・玉造・奥出雲	名所・まちあるき突出
	益田・浜田・津和野	—
	出雲・大田・石見銀山	名所・まちあるき突出
岡山県	津山・美作三湯・蒜山	温泉＋名所
	岡山・玉野・牛窓	都市型レジャー
	倉敷・総社・井笠	名所・まちあるき突出
広島県	福山・尾道	従来観光
	広島・宮島	名所・まちあるき突出
	三原・竹原・東広島・呉	自然＋アウトドア
山口県	萩・長門	温泉＋名所
	岩国・柳井・周南	名所・まちあるき
	山口・秋芳	名所・まちあるき
徳島県	下関・宇部	従来観光
	徳島・鳴門	従来観光
	琴平・丸亀・坂出	温泉＋テーマパーク
香川県	小豆島	名所・まちあるき突出
	高松・東讃	従来観光
	松山・道後	温泉＋名所
愛媛県	今治・しまなみ海道	自然＋アウトドア
	南予・宇和島	—
	高知・須崎・南国	名所・まちあるき突出
高知県	足摺・四万十	名所・まちあるき

各県ごとのエリアのクラスター【九州・沖縄】

- 福岡県
福岡市と北九州は「都市型レジャー」、その他4エリアが「名所・まちあるき」「従来観光」「温泉＋名所」に分類され、昨年と比較して各エリアの特徴が分散した。
- 佐賀県
嬉野・武雄が「温泉突出」、唐津・呼子は「温泉＋名所」、佐賀・古湯・熊の川は「従来観光」と分類された。
- 長崎県
長崎に加え、今回五島列島が新たに加わり「名所・まちあるき突出」となった。佐世保・ハウステンボスは「テーマパーク突出」。その他2エリアは「温泉＋テーマパーク」といずれもテーマパーク性が強化されている。
- 熊本県
熊本（「名所・まちあるき」）以外は「温泉突出」「温泉＋テーマパーク」と温泉資源がメイン。
- 大分県
本年度は、別府が「温泉＋テーマパーク」のクラスターに。大分は「従来観光」に分類されたが、それ以外はいずれも「温泉突出」型となっている。
- 宮崎県
「従来観光」「名所・まちあるき」の2クラスターで、観光が中心のエリアで構成されている。
- 鹿児島県
鹿児島・桜島は「温泉＋名所」。霧島と南薩・指宿は「温泉突出」、奄美諸島は「アクティブリゾート」としての機能が強い。
- 沖縄県
昨年度は、違うクラスターだった那覇、石垣島も「アクティブリゾート」となり、県全体が「アクティブリゾート」に統一された。満足度や消費額など、隣接した地域内での差別化が今後注目される。

じゃら宿2025 クラスター名
アクティブリゾート
テーマパーク突出
都市型レジャー
従来観光
温泉突出
温泉＋名所
温泉＋テーマパーク
温泉＋宿
名所・まちあるき突出
名所・まちあるき
自然＋アウトドア

	じゃら宿2025 クラスター	じゃら宿2024 クラスター
福岡県	福岡市（博多駅周辺・天神周辺）	都市型レジャー
	北九州	都市型レジャー
	太宰府・宗像	名所・まちあるき
	久留米・原鶴・筑後川	従来観光
	柳川・八女・筑後	温泉＋名所
	糸島・前原	従来観光
佐賀県	嬉野・武雄	温泉突出
	佐賀・古湯・熊の川	従来観光
	唐津・呼子	温泉＋名所
	佐世保・ハウステンボス	テーマパーク突出
長崎県	平戸・松浦・田平	温泉＋テーマパーク
	島原・雲仙・小浜	温泉＋テーマパーク
	長崎	名所・まちあるき突出
	五島列島	名所・まちあるき突出
	玉名・山鹿・菊池	温泉突出
熊本県	黒川・杖立・わいた	温泉突出
	天草	温泉＋テーマパーク
	阿蘇	温泉＋テーマパーク
	人吉・球磨	—
	熊本	名所・まちあるき
	別府	温泉＋テーマパーク
	湯布院	温泉突出
大分県	日田・天ヶ瀬・耶馬溪	—
	九重・久住・竹田・長湯	温泉突出
	大分	従来観光
	宮崎・青島・日南	従来観光
宮崎県	日向・延岡・高千穂	名所・まちあるき
	奄美諸島	アクティブリゾート
鹿児島県	南薩・指宿	温泉突出
	霧島	温泉突出
	鹿児島・桜島	温泉＋名所
	種子島・屋久島	—
	沖縄市（コザ）・北谷・宜野湾	アクティブリゾート
沖縄県	西海岸・東海岸	アクティブリゾート
	南部	アクティブリゾート
	本部・名護・国頭	アクティブリゾート
	宮古島	アクティブリゾート
	那覇	アクティブリゾート
	石垣島	アクティブリゾート
	沖縄県のその他の離島	アウトドア＋スポーツレジャー
		アクティブリゾート
		アクティブリゾート

じゃらん観光宿泊旅行調査2025 じゃら宿エリアクラスター分析



【ご注意：本資料の転載・複製での利用について】

- 本資料は、株式会社リクルート（じゃらんリサーチセンター）の著作物であり、著作権法に基づき保護されています。
 - 本資料の全文または一部を転載・複製する際は著作権者の許諾が必要です。
- 事前に当社までご連絡ください。使用用途によって転載・複製をご遠慮頂く場合もございます、予めご了承ください。

※問い合わせ先

[メディア・報道機関の皆様]株式会社リクルート 広報担当 <https://www.recruit.co.jp/support/form/>

[その他企業・自治体・一般の皆様]じゃらんリサーチセンター事務局 E-mail: jalan_rc@r.recruit.co.jp

- 本資料は当社が信頼できると判断した各種データに基づき作成されておりますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。本資料を利用する場合にはお客様の判断で利用してください。
- また、資料に記載された内容は予告なしに変更されることもあります。